

進めよう！ 県民参加の森づくり発表会



やまがたの森づくり発表会

作成日

2025年12月4日
やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課

11月20日（木）、山形

会場のあちらこちらで活発な情報交換

国際交流プラザ「山形
ビッグウイング」にて、
やまがたの森づくり発表
会が開催されました。こ
の発表会は「やまがた緑
環境税」を活用して森づ
くり活動を行っている団
体・市町村・企業の方や、
これから取り組みたい方
などが集まり、県民参加
の森づくり活動の更なる
推進を図るため、毎年開
かれています。

基調講演では、蔵王山
岳インストラクターの山
口勝美さんから「蔵王山
の樹氷復活に向けて」と
題してお話をいただきま
した。樹氷をつくる才
能の状況や、復活に向け
て「母樹」の育成が最も
重要であることなど、詳
しく述べていただきました。
マツシラビソ（アオモリトド
マツ）が集団枯損した頃
は、「母樹」の育成が最も
重要であることなど、詳
しく教えていただきまし
た。

後半は、里山の樹木や、
出没が急増しているクマ
の生態などにも話題が及
びました。山岳ガイドだ
けでなくハンターでもあ
る山口さんの、豊富な観
察や経験にもとづくお話
は具体的でわかりやすく、
参加された皆さん興味深
く聞き入っていました。

会場後方には、主に令
和6年度の活動状況につ
いて、各団体・市町村・
企業のポスターを掲示し
ました。講演後にはポス
ターセッションとして、
出席団体の方から説明者
としてポスター前にお立
ちいただき、参加者と意
見交換を行う時間を設け
ました。

【参加した方の感想】

- ・蔵王の樹氷やクマ撃ちに直接関わっている方から詳しい話を聞いてよかったです。
- ・多くの人と意見交換ができる良かっただ。
- ・様々な活動をしている団体があること、森を媒体とした多様な活動を知ることができた。
- ・クマ対策について考え直すきっかけとなった。
- ・以前行われていた優秀活動例のステージ発表を望みたい。

ひとこと

どこに行っても、誰と会っても、クマの話題になってしまふ今日この頃ですが、森づくり活動にかかる皆さんにとっても、やはり非常に関心の高い問題なんだなということを感じた一日となりました。活動を支援する側の私たちとしても、その点を意識して対応していくたいと思います。（担当U）

総勢79名が参加

ポスター展示

蔵王山岳インストラクター 山口勝美さん

